



Bank of Japan Oita Branch

大分県内の景気動向

大分県内の景気は、一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している。

個人消費は、底堅く推移している。観光は、緩やかに増加している。住宅投資は、弱含んでいる。公共投資は、高めの水準で推移している。設備投資は、増加している。

鉱工業生産は、横ばい圏内で推移している。

雇用・所得環境は、緩やかに改善している。

金融面をみると、実質預金(NCD 含む)および貸出金は、前年を上回った。貸出約定平均金利は、前月を上回った。企業倒産は、件数・負債総額ともに前年を上回った。

消費者物価指数(大分市、生鮮食品を除く総合)の前年比は、2%程度となった。

先行きについては、海外経済やエネルギー・原材料価格の動向等が、家計の消費マインドおよび企業の収益動向・資金調達環境・経営行動に与える影響などを注視していく必要がある。

本資料は当店ホームページにも掲載しています。

<https://www3.boj.or.jp/oita/index.html>



〈本件に関するお問い合わせ先〉

日本銀行大分支店総務課

(TEL : 097-533-9106)

(FAX : 097-538-7085)

〈 景気判断の比較 〉

	前回(2024年5月)	今回(2024年7月)
景気全体 (引き下げ) (2年5か月振り)	緩やかに回復している。	<u>一部に弱めの動きもみられるが</u> 、緩やかに回復している。
個人消費 (引き下げ) (2年5か月振り)	緩やかに回復している。	<u>底堅く推移している。</u>
観光 (据え置き)	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
住宅投資 (据え置き)	弱含んでいる。	弱含んでいる。
公共投資 (据え置き)	高めの水準で推移している。	高めの水準で推移している。
設備投資 (据え置き)	増加している。	増加している。
鉱工業生産 (据え置き)	横ばい圏内で推移している。	横ばい圏内で推移している。
雇用・所得 (据え置き)	労働需給は引き締まった状態となっている。 雇用者所得は緩やかに改善している。	緩やかに改善している。

(注) 下線は、前回からの変更・追加。